

観察研究実施のお知らせ

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター国際医療協力局グローバルヘルス政策研究センターでは、文部科学省、厚生労働省および経済産業省が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則り、以下の臨床研究を実施しています。このたび、感染時情報のうち、ワクチン接種情報を補完するため、八尾市が保有するワクチン接種記録システム（VRS）の情報を活用する事について、ホームページ等の掲載により周知します。

ワクチン接種記録システム（VRS）の提供をご希望されない場合には、下記の問い合わせ先にご連絡ください。ご連絡いただいた方については、VRSの情報を利用いたしません。VRS情報の提供をご希望されない場合でも、何ら不利益を被ることはありません。

未成年者においては保護者等からの質問や研究不参加の申し出にも対応いたします。

■研究課題名

コロナ禍における住民の皆様の健康状態に関する調査
- Health survey for general population during the COVID-19 pandemic -

■研究の意義・目的・方法

新型コロナウイルス感染症（以下COVID-19）罹患は、急性期以後も罹患後症状の遷延や合併症併発など、患者の心身の健康や社会生活に長期的に影響を及ぼす可能性が指摘されています。しかし、その実態やリスク要因については、いまだ不明な点が多いです。本研究では、大阪府八尾市在住者で2021年3月～2022年4月にCOVID-19に感染した5歳～79歳の感染者約1.75万人、および性・年齢・地域（小学校区）でマッチングした非感染者約1.75万人の合計3.5万人を対象とし、COVID-19罹患後の罹患後症状や合併症、心身の健康状態および社会的状況について実態調査を行っています。ご提供いただいた情報は、今後実施していく追跡調査の結果とあわせて分析をしていきます。

■研究の期間

研究実施承認日から 2029年3月31日 まで

■研究の対象となる方

大阪府八尾市在住者で2021年3月～2022年4月にCOVID-19に感染した5歳～79歳の感染

者約1.75万人、および性・年齢・地域（小学校区）でマッチングした非感染者約1.75万人の合計3.5万人

■ご協力いただく内容

八尾市が保有するワクチン接種記録システム（VRS）※の情報を、八尾市から提供を頂き、アンケート回答と合わせて検討をさせていただきます。VRSの情報には、コロナワクチン接種日、ワクチンメーカー等が含まれます。

※VRSとは、日本政府が運用する「ワクチン接種記録システム」の略称です。

■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくか、文書でお渡しすることができます。希望される方は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させて頂いたあなたの情報は、当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。希望される方は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

■研究責任者：

（所属）国立研究開発法人国立国際医療研究センター国際医療協力局
グローバルヘルス政策研究センター・センター長
（氏名）磯 博康

■問い合わせ先

機関名 国立国際医療研究センター
住所 東京都新宿区戸山1-21-1
電話 03-3202-7181（代表）
03-6228-0569（直通）
担当部署 国際医療協力局グローバルヘルス政策研究センター
調査研究事務局
メールアドレス yaosurvey@it.ncgm.go.jp

本文書のコピー（印刷）をお渡しできます。希望される方は上記までご連絡ください。